

1. 件名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（川内原子力発電所第1号機 設計及び工事計画（廃棄物搬出設備の設置））【2】」
2. 日時：令和3年3月1日（月） 13時40分～15時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

藤森安全管理調査官、塚部管理官補佐、櫻井安全審査官、
宮本安全審査専門職※

九州電力株式会社：

原子力発電本部 放射線安全グループ長 他15名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・川内原子力発電所第1号機 廃棄物搬出設備設置工事に係る設計及び工事計画認可申請について
- ・補足説明資料4 雑固体廃棄物の処理方法等に関する補足説明資料

以上

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:00 | 規制庁サクライです。これから仙台廃棄物搬出設備の設工認のヒアリングを始めたいと思います。九州電力さん御説明をお願いします。 |
| 0:00:13 | 九州電力の榎並です。本日はよろしくお願いいたします。ちょっと今日は並列前回の2月15日になりますけれども、こちらのほうでいただきましたヒアリングでいただきましたコメント回答といたしましてちょっと寄ってくる回答準備させていただいております。 |
| 0:00:30 | 監査資料といたしましては、申請概要を説明します。横のパワーポイントの資料が起きたOKするとあと、参考資料という形で定義全部表示上要求結局キャンペーン方式の回答は小。 |
| 0:00:47 | 明記した資料は3として写し今日提出させていただきます。あともう一つ下へ報告する。 |
| 0:00:57 | 記 |
| 0:00:58 | やっぱ後程いわゆる容量の根拠や保管場所と決定しましたエナミ資料といたしまして、試供品地区の方を新規策定しております、 |
| 0:01:13 | またの回答が終わりまして、ちょっと時間がもしございましたら、申請書の全体概要という形で、延々答弁書の本文と添付し共有。 |
| 0:01:24 | して記載内容を負荷を対応していただきたいと思っておりますのでよろしく。 |
| 0:01:32 | をつけてでは早速でございますけども、コメント回答を経営していただけてよろしくお願いいたします。 |
| 0:01:46 | 九州電力のイデバタでございます。初め西右肩資料1-1の概要資料について説明させていただきます。 |
| 0:01:57 | 前回ヒアリングからの変更箇所について、 |
| 0:02:01 | 説明させていただきます。変更箇所につきましてはグレーハッチングにしているところでございます。 |
| 0:02:08 | それではないように入りたいと思います。 |
| 0:02:11 | 確かに実質2ページ目をお願いします。 |
| 0:02:19 | ごみけじめの2番目のポツのところのIAEA固体廃棄物搬出検査等では製作した充填固化体を安心検査及び搬出までの間貯蔵する。 |
| 0:02:32 | 方から追加した距離でございます、なお、同量は約4500本、3段積みとするという記載を前回のコメントをきちっと対応前まして追加してございます敷地につきまして、 |
| 0:02:49 | はい。 |
| 0:02:51 | 1ページ目やろか未来SaaS |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:58 | 1 ページ目の設計及び工事計画認可申請に関わる技術基準規則への適合性について、いうところでございます、 |
| 0:03:07 | 第 15 条、設計基準対象施設の機能のところの |
| 0:03:12 | 適合するための設計方針にグレーハッチング仮称 |
| 0:03:17 | 記載の充実化のために追加させていただいております。 |
| 0:03:24 | 次のページ、説明をお願いします。 |
| 0:03:30 | 10 ページ目の 39 条、40 条、 |
| 0:03:34 | と。 |
| 0:03:35 | 次のページの 10 ページ目の第 43 条につきましても、先ほどの 15 条と同じように記載の充実化のために記載をしております。 |
| 0:03:51 | ヤマシタ注 2 ページ目をお願いします。 |
| 0:03:58 | 12 ページ目から参考資料ということで、今回から追加させていただいております。13 時 13 ページ目をお願いします。 |
| 0:04:10 | 技術基準規則への適合性についてカッコ調剤という意味で、 |
| 0:04:14 | 懇工事に係る適用条文と適合性を説明する基本法、設計方針の抜粋及び添付資料以下 |
| 0:04:24 | に示してございます。 |
| 0:04:27 | 設計及び工事計画認可申請で認可された内容から基本設計方針を変更した箇所については、今日中に不当文字で表してございます。はい的に説明しますと、 |
| 0:04:42 | 原発けじめをアイソパックさ。 |
| 0:04:49 | 8 ページ目の第 11 条火災による損傷の防止、 |
| 0:04:55 | 小漏えい中で特化する様子を言うこともありまして基本設計方針とする欄の下から二つ目のパラグラフず、 |
| 0:05:07 | への復帰文字のところでございますが、こちらで漸増消火ポンプ、 |
| 0:05:13 | 及びディーゼル消火ポンプ、 |
| 0:05:15 | 出戸消火用水タンクの記載を追加します。 |
| 0:05:21 | 続きまして、 |
| 0:05:23 | 13 ページ目をお願いします。 |
| 0:05:29 | 特に 3 ページ目の 39 条廃棄物処理設備を、 |
| 0:05:34 | に対しまして、 |
| 0:05:36 | 技術基準規則 |
| 0:05:38 | 廃棄物本日すいません、放射性廃棄物の処理する設備を施設はければなら ないに対しまして基本設計方針に |
| 0:05:48 | 文字箇所。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:05:49 | 二つ答え廃棄物を必要に応じて圧縮減容し経過材を充填するための廃棄物監視設備へ処理する設計とする。 |
| 0:06:00 | 来っていう箇所を追加してございます。 |
| 0:06:03 | そのほかに関しましては、et設計及び工事計画から変更はございません。 |
| 0:06:11 | アイオー信金についての説明は以上です。 |
| 0:06:16 | はい、すみません九州電力のイシノダでございます。引き続きまして、補足説明資料 4Aについてご説明させていただきます。 |
| 0:06:30 | 前回のヒアリングのコメントを受けまして、新たにします。 |
| 0:06:37 | 続きまして、 |
| 0:06:40 | 内容につきましては、許可で説明しつつ対応米英たもの。 |
| 0:06:49 | あるリースまた設計が進捗してございまして、そのスピン伴いましてファン排気ファン等の容量等が確定しましたので、放出の |
| 0:07:04 | 利用の濃度等の表記を感知休憩につきまして記載してございます。 |
| 0:07:10 | 説明につきましては、 |
| 0:07:14 | Hp |
| 0:07:18 | 進行したところを等のですか。品等リスクを |
| 0:07:26 | していきたいというふうに思っております。 |
| 0:07:30 | よろしいでしょう。 |
| 0:07:33 | はい。 |
| 0:07:35 | はい。それでは1枚めくっていただきますと、最初、資料の構成となっておりますが、まず4-1で雑固体廃棄物の処理方法を残す説明をいたします。 |
| 0:07:49 | A4の2位で作業工程及び工程ごとの放射性物質の散逸防止対策等について御説明いたします。どんだんさんで固体廃棄物搬出検査等の貯蔵容量について説明いたします。 |
| 0:08:04 | 4-4で検査装置について説明をいたします。 |
| 0:08:09 | ／突き詰めAをご覧ください。まず最初に雑固体廃棄物の処理方法ということで、まず |
| 0:08:20 | 敷地の不当ですね、処理過程でドラム缶の処理されるドラム缶の流れについてご説明を簡単に説明させていただきたいと思っております。 |
| 0:08:32 | 1ページの平面図がございまして、左側の方が固体廃棄物搬出検査と右側が圧縮固化処理棟の1階部分と5階部分を示したものでございます。 |
| 0:08:51 | づらかったんですね、mgのコラム管理につきましては、この日部分と、誤開部分というふうに好きに伴って分担されて地区実績 |
| 0:09:07 | 重要な流れで流れになってございます。 |
| 0:09:11 | つきがついて次のページで2ページ、PO理論でください。はい。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:09:17 | 廃棄物搬出設備への工程の概略を示してございます。 |
| 0:09:22 | こちらのほうは、最初設備の中に雑固体廃棄物を運搬いたしまして、分別処理いいで圧縮できるもの圧縮対象。 |
| 0:09:40 | のものと大きく圧縮できない抽出充填するものに分別をいたします。 |
| 0:09:47 | 圧縮対象としましては※の1の通り身分やコーン材等になります。直接圧縮できない10直接充填するものって対象としましては、焼却灰やコンクリート類を当がアースに会長です。 |
| 0:10:04 | 決議の例の機能が |
| 0:10:08 | 右側のほうに走ってきまして、圧縮できるものにつきましては、圧縮行い萎縮当たり15本をの応用なり、 |
| 0:10:22 | いやSPEEDIないものにつきましてはそのままモルタルを充填いたしますので、週間当たり30本程度のドラム缶に |
| 0:10:32 | 説明合計しますと1週間45本の時がいつき佐藤側のほうに流れということで、すですので、最初スタートが1週間当たり5050本のを作って、 |
| 0:10:50 | ちゃんとありますが、これが処理することによって充填固化体圧縮等もありまして最終的には45人当たり45本の廃棄体で十分発達というような全体の流れでございます。 |
| 0:11:08 | 3ページ目をご覧ください。まず最初の貫入工程でございまして、平面図のほうでいきますと、Aの物件ですね、こちらのほうから雑固体廃棄物をドラム缶として |
| 0:11:24 | 搬入いたしフィックスABの昇降機を伝っ使しまして5回のCのところまで持てきます。①番の一時仮置箇所1ヶ月100円等の温度を高くできる |
| 0:11:42 | 治療を補完する、1付基礎というようなことを計画。 |
| 0:11:49 | 続きまして、4ページ目起こらんです。 |
| 0:11:57 | 1週間当たり50本程度の処理を時分別うまい処理として行っていきます。 |
| 0:12:06 | これは4ページ目の圧縮効果処理等の部会の上のほうですね、宇部つまり処理と書いたところで行っていきまして分別処理したものについては、JAの昇降機を使っていいの |
| 0:12:24 | ところまで行って②番、のところは一時的また反発係数、こちらのほうで分別前書類が行った。圧縮できるものと圧縮できないものがそれぞれ②のほうにスピード |
| 0:12:45 | ということになります。 |
| 0:12:48 | 5ページ目でございますが、こちらのほうでこの②番のほうからべらび圧縮できるものについてはBがされまして、③番のモルタル充填室のほうに |
| 0:13:07 | 国立いたしましてそちらでモルタル充填を切って、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:13:13 | できないものについては②番から直接、③のほうへ |
| 0:13:18 | ちよと充填モルタル状況かっていう機器です。 |
| 0:13:24 | 現経営モルタル充填Aを希望する際は、ダムかについては、アズ密閉した状態で移動をつけてございますがモルタル充填室でも多分、 |
| 0:13:39 | 充填するときには、蓋をしてモルタル充填して、また蓋をするというような作業をしてください。 |
| 0:13:48 | はい。モルタル充填室の中で、蓋をした盤 1 昼夜おきまして、次の 600 包ですね。 |
| 0:14:00 | 6 ページ目でございますが、まだ来たまり切れないというものにつきましては、④番、の方に持って行って作った人事例 1 昼夜あそこで突っ込みます。 |
| 0:14:16 | というような計画をします。 |
| 0:14:20 | 7 ページ目でございますが、この固まったドラム缶につきましては、 |
| 0:14:29 | 大廃棄物搬出検査等の⑥もしくは⑤の計算的のほうに保管をスピードでこちらのほうを例えば⑤番のほうに報告保管を開始しまして、 |
| 0:14:48 | そこで 1500 本を |
| 0:14:53 | 松下という状況になりましたら、搬出、五つ下のほうに埋設申請を行い、埋設の手続きをしていくというような形になってございます。 |
| 0:15:10 | 続きまして、五つ目ですね、のほうをご覧ください。 |
| 0:15:15 | こちらは搬出検査等での工程となっております。 |
| 0:15:23 | あと、五つある 6 番と⑦番に置いた充填固化体それぞれ 1 年かけて、⑦番で検査行いまして、掃気検査終わったものを合格したものについては、⑧番で、 |
| 0:15:41 | 時コンテナああいろいろコンテナに入れまして、 |
| 0:15:46 | 決めて、海上輸送するというような全体の流れでございます。1 ページ目を |
| 0:15:56 | まず |
| 0:15:59 | 安心の搬出検査エリアに保管されています充填固化体検査前の充填固化体につきましては、7 番の⑦番の掲載エリア。 |
| 0:16:16 | で、101 あたり、一定のずつ検査をしていきます。 |
| 0:16:23 | 説明をグランプリ |
| 0:16:27 | 11 目ですが、⑦番で検査は合格したものにつきましては、⑧のコンテナに入れまして、まとめ 8 本ずつまとめて 8 番、⑧番の |
| 0:16:43 | 排出輸送コンテナエリア突破口に移動してそちらで du 層まで栄一続きを進めます。 |
| 0:16:55 | 不合格になったものにつきましては、時Eのフォローをとりまして、 |
| 0:17:03 | 既設の 1 次チェック貯蔵庫のほうへ準備する器具をつけます。 |
| 0:17:09 | 合格したものを作ってます。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:17:15 | 11 ページ。 |
| 0:17:17 | いいですが、 |
| 0:17:21 | すべての大間 1 年分のを充填固化体が検査完了しますと、コンテナいやあの方から技術をつくって、会長五つって埋設質問を |
| 0:17:39 | 減るといような想定になってございます。 |
| 0:17:44 | ちょっと 2 ページですが、これはそれを結ぶ次の年度につきましては、6⑥番を見て受け入れをしますので、まずそちらから同じように、検査を集めて、 |
| 0:18:03 | いうことで、シリーズに |
| 0:18:06 | 検査と、 |
| 0:18:08 | いような流れでございませう。この流れを説明したものが 13 ページになりまして充填固化体の製作で検査を押ししている間に、 |
| 0:18:24 | 2 年目の 10.5 回の政策をステップというこで、0MWごと⑥のエリア、 |
| 0:18:32 | 減については今後に使っていく。 |
| 0:18:35 | いうことを計画して参った整備に約 1500 万円の応需対応施設に搬出するという計画でございませう。 |
| 0:18:46 | 続きまして、 |
| 0:18:51 | 42 の大き過ぎをお開きませうが、1 ページ目でございませう。 |
| 0:19:01 | 作業工程及びポップごとの放射物質の散逸防止対策等についてというこを、になってございませう。 |
| 0:19:11 | こちらのほうは発生をした性物質が |
| 0:19:17 | 歳出する可能性のある工程ですね、まず一番の 1 ページ目の 1 ポツとを分別うまい処理過程でステップ青を |
| 0:19:32 | 期末って、6 ページ目。 |
| 0:19:34 | A の 2 ポツの圧縮機、 |
| 0:19:39 | これちょっと |
| 0:19:43 | 1 ページ、2-8 ページの 3 ポツモルタル充填過程、この三つのの処理過程につきまして、それぞれ散逸防止対策を記載してございませう。 |
| 0:20:00 | 内容については、建設し、 |
| 0:20:07 | 減ってまして、どんどん 2 号を 10 ページ目ですが、4 ポツ圧縮して一方の電気設備というこで、 |
| 0:20:21 | 説明を御説明いたしましたの答えの処理、kA でございませうので、それぞれ配置抵当には抽出北を内蔵した圧縮機室を廃棄噴いた意味と設け、 |
| 0:20:40 | はい中の粒子を除却正直。 |
| 0:20:45 | 今回そのを配置機器 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:20:52 | ちょっといいにつきましては、希ガスの発生元、いや、ヨウ素の発生元へ等が ございませんので、ノ流水P等のオープンのみを補正するとなっております。 |
| 0:21:10 | 計算につきましては、排風ファンにつきましては 343 台議題大きく |
| 0:21:17 | 次、 |
| 0:21:19 | 続きまして、XIIについてをご覧ください。 |
| 0:21:26 | 合格する圧縮固化処理等の開発中の防止する必要が |
| 0:21:34 | 評価式です。 |
| 0:21:36 | 市ほかそういう等の排ガス中の放射性物質は 1 年間に処理する雑固体廃棄 物中の保守性を室が排気フィルターをお通り追いつけたものとして、 |
| 0:21:49 | □ をご説明しましたが、放射性物質の放出の可能性のある工程といたしま しては、分別前処理、圧縮後、モルタル充填、この三つでございます。それぞ れのホテルの間につきましては、ドラム缶、 |
| 0:22:09 | について密閉して行って運搬をしてようなことですので、一部、1 次ドラム缶が あいている状態というのがこの三つの工程ということになります。 |
| 0:22:24 | 5 ポツ 1 の評価条件ですが、ドラム缶 1 本当たりの放射エネルギーとしましては、日 記地区 10-8 乗ベクレルパーポンプ。 |
| 0:22:33 | センゲンといたしましては、使用する核種であるコバルト 60 といたします。 |
| 0:22:40 | ただしドラム詰め時の放射エネルギーとしまして、保守的に防止の減衰は考慮してお ります。 |
| 0:22:49 | (2)としてドラム缶の年間の処理本数でございますが、1800 ぽんぽんとしてご ざいます。これは充填固化体を年間 1500 本製作するのに必要な意識のスプ レイポンプ数 4800。 |
| 0:23:05 | 括弧三番ですが、凄質の飛散率影響は 10 のマイナス 3 乗としてございます。 |
| 0:23:13 | 時にはですね。ええと、 |
| 0:23:18 | 。 |
| 0:23:20 | 人のドラム缶の応募者の横領をすべてが放出されたものとして評価をした後、 ARIの大きさに II の試験結果どうぞ。ございますのでそちらを作業してござい ます。 |
| 0:23:37 | につきましては記載の通りです。これにおける部分保守的な値を |
| 0:23:44 | 採用してるんです。 |
| 0:23:47 | (4) 換気いい設計換気設備のフィルタ効率及び 3、層序としましてインター効率 につきましては 5.959 の賛助を作業します。 |
| 0:24:02 | あと範囲Aさん不良でございますが、排気ファンにつきましては 3 万 1200A 立 米/h量を 2 台運転します。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:24:15 | 評価結果ああですが、落ち着いて廃棄物の処理に年間の硬質放射能量いたしましては記載の表の通りでございまして、年間の放出放射能量は定員掛け10の4乗ベクレル |
| 0:24:34 | うん。 |
| 0:24:35 | 教材ます。 |
| 0:24:37 | 設置変更許可申請書添付書をすごい急に記載しているとプラス17×10 ⁻¹⁹ 兆栄養素を6.2、10兆をと比較して三紀程度である。 |
| 0:24:54 | いうそ。 |
| 0:24:57 | それとあと配置校をにおける年間の平均放射能濃度をにつきまして、今回設置させていただいて、 |
| 0:25:07 | 計算式か質問して排風機構における年間の平均放射能濃度は1.2地区のマイナス10乗ベクレルパー立方センチメートル |
| 0:25:22 | なりまして、周辺監視区域外においてはさらにハイツ港から配置拡散効果により濃度は、計画 |
| 0:25:33 | いや、従って、排気に伴う周辺監視区域外の空気中の放射性物質の濃度は、 |
| 0:25:45 | 告示に定める。 |
| 0:25:48 | 濃度限度の4、10のマイナス6乗。 |
| 0:25:53 | 十分誘起行っております。 |
| 0:25:58 | 続きまして、補足資料の4-3でございますが、結果いつ排水ですと容量についてご説明をいたします鉄道量につきまして、嘯津よ実運用につきましては、製作した充填固化体を搬出検査するまで |
| 0:26:17 | 間かさ景気に貯蔵保管して搬出検査後の充填固化体は、ANS輸送コンテナに収納し、搬出するまで搬出輸送コンテナエリアにちょっと保管をいたします。 |
| 0:26:34 | 登用については、検査体系ギアの約3000本、年間1500本×-2年間及び輸送を懇一般排出コンテナエリアの1500本を保管するため、 |
| 0:26:51 | 4100を切ってしまうです。 |
| 0:26:55 | 答え別に検査搬出検査等にちょっとご感想集中的に、 |
| 0:27:02 | 次は総容量の4500本を置かないように管理をいたします。 |
| 0:27:08 | 続きまして、補足資料をおの40トン保険すてき生活を続け、 |
| 0:27:15 | S |
| 0:27:16 | 警察につきましては、ドラム缶ハンドリング装置へ表面汚染密度そつへ装置及び重量を者の濃度を表明線量当量率測定装置、Eなどから構成され、 |
| 0:27:33 | 年間約1500本のずっと固化体を搬出警察する |
| 0:27:40 | あとは十分できる能力のあるものでございます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:27:43 | 起算装置は、既設の 2 答排気筒方向に、現在、されまして、運用中ですが、それを答廃棄物室へ検査等に移設する予定でございます。 |
| 0:27:59 | 板に検査装置の外観及び機器を設置します。上のほうからドラム缶検査前が一番 |
| 0:28:09 | ありまして、それをドラム缶ハンドリング装置を使って各測定装置のほう自治を聞き出すという部分を説明します。一番最後のところに輸送コンテナエリアっぽいのをコンテナ |
| 0:28:26 | ありまして、そちらに合格した期間を |
| 0:28:33 | いうことをつかって行う装置でございます。 |
| 0:28:39 | ちょっと気にならなかった、すごくドラム缶については、コンテナの押し付けはのほうでせよ下側というか、下流側のほうに代がありましてそちらのほうに置かれて、急用な形になってございます。 |
| 0:28:55 | 検査装置の設置場所につきましては、下の図面の通り、固体廃棄物搬出検査等の下の中央部分、こちらのほうに設置するでございます。 |
| 0:29:10 | すみません、資料 4 の道で説明は以上となります。 |
| 0:29:20 | 御説明ありがとうございました、一旦ここで言っていていいですかね。 |
| 0:29:27 | はい。 |
| 0:29:28 | はい。 |
| 0:29:29 | まず資料 1-1。 |
| 0:29:33 | そして、 |
| 0:29:36 | 貯蔵容量容量はっていうところなんですけどこれ第 4 表の記載そのものはまだそのまま例えばよじゃなくて貯蔵容量と心がけないんですかね。なんか要領っていうことなんか。 |
| 0:30:04 | ちょっと細かいですけど貯蔵容量のほうがわかりやすいかなと思って。 |
| 0:30:09 | どうぞ。 |
| 0:30:12 | はい。九州電力のイシノダです。要目表どう象限に合わせていってございまして、現在容量を 4510 回短かいているのですが、 |
| 0:30:28 | 負債する部分はあるんです。 |
| 0:30:31 | 院内 |
| 0:30:33 | 出席させていただきます。すみません。別途貯蔵移動用ですね。はい。 |
| 0:30:39 | はい。 |
| 0:30:46 | 廃掃その通りでございます。 |
| 0:30:49 | 現実じゃなくてわかりやすいすみませんけどちょうどよってつけてもらったらいいかなとは承知いたします。 |
| 0:30:58 | はい。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:31:06 | あと、後ろの 8 ページとか 9 ページとか 10 ページに記載の充実化しましたところで、 |
| 0:31:16 | 以上 |
| 0:31:17 | 39 条っていうのは、なんでつけたんでしたっけ。 |
| 0:31:27 | 九州電力イデバタでスケール今回参考資料をつけるにあたって、 |
| 0:31:33 | 津基準規則の該当条文に対して、 |
| 0:31:37 | そこが基本設計方針当たるかという観点から作成して、 |
| 0:31:42 | なんですけれども、そこでの対応資料本体のほうの適合するための設計方針側で、 |
| 0:31:51 | はい。 |
| 0:31:53 | じゃないところがあったので、記載の充実化のために記載しております。以上です。 |
| 0:32:02 | 最初はこのうちの勉強 1-1 のほうだけだったけど、ちょっと基本設計方針と添付資料のところではうとなかなか読みにくい条文或いは出ており、おそらく参考資料をつけてくれていると思うんですけどそこを |
| 0:32:20 | 作成する上で、火災の方もちょっと書いたほうがいいよねっていうことで入れてきたっていうことなんですよ。 |
| 0:32:27 | はい。ございます。 |
| 0:32:30 | アシード、 |
| 0:32:50 | ですから、 |
| 0:32:56 | 補足資料 4 のほうなんですけど。 |
| 0:33:12 | すいません。 |
| 0:33:14 | 評価のときに聞いたかもしれないんですけど、補足 4-1-6 の森とり得るエリアというところで、 |
| 0:33:22 | 期間が必要。 |
| 0:33:28 | 週に、 |
| 0:33:35 | そんな業界内、 |
| 0:33:38 | えーとですね、ほっくう 3③番のモルタル充填室のエリアで基本的には固まっていることを確認いたしますので、 |
| 0:33:57 | 実績 Pa を使うことはないと思われました。 |
| 0:34:04 | まず固まってなかった場合には④番のエリアを使ってさらに言いいおるとあるが、固まる海等を確認してから検査をするっていう形の流れになってございますので、 |
| 0:34:21 | 想定としては多分あのえっ。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:34:26 | いうことはないかと思ってるんですが、設計上は 45 本がどこに 1 週間当たりですね、把で共用できるような設計をしてるということもでございます。 |
| 0:34:41 | 1 週間。 |
| 0:34:43 | それ以上置けない。 |
| 0:34:46 | 森田知材にパラ、 |
| 0:34:49 | そうです。 |
| 0:34:52 | 1 週間、一つのもの萎縮以上とか、どういう想定なんですかね、異種が置いて週間じゃないかなって感じってことですか。 |
| 0:35:04 | はい。そもそも漏れてるの固まる時間といいますのがいちいち言いAREVA固まるというふうな想定をしてございますので、そこにずっと同じいいだろう。 |
| 0:35:24 | 保管がお置きっ放しになるということはないというふうに |
| 0:35:32 | ありがとうございます。あと件数、 |
| 0:35:36 | サーバーの |
| 0:35:38 | 検査のことか継続なところに関わってくるんですけど。 |
| 0:35:44 | ちょっと今回の不正 |
| 0:35:47 | どっちかっていうと運用かもしれないけど隔離なるものっていうの内バー白色資料 4 で、例えば重量とか表面つい強度率か申し上げる密度とか、こう計算するみたいなことはあるんですけど、不合格になって、 |
| 0:36:05 | 103 の九州電力のイシノダです。ええと。 |
| 0:36:10 | 測定した結果、公社の量が基準値Gの濃度よりも、埋設できる基準値よりも大きかった場合とかですね。あとは空隙がかなりたくさんあると。 |
| 0:36:28 | ああいうような埋設側の基準に適合しないドラム缶については時行くというものでございます。我々、今回、同じ九州電力といたしましては限界OK充填固化体を製作をしております。 |
| 0:36:48 | ほぼここでスコープがあるものはあまりないというふうに聞いてございますので、 |
| 0:36:56 | 今回の充填へ仙台の需給についても、 |
| 0:37:04 | 割不合格になるものはないというふうに思っております。あとはウラグチにというようなへこみ傷があると、そういうものについても、各グループとなっております。 |
| 0:37:17 | 以上です。 |
| 0:37:25 | ほか、 |
| 0:37:27 | 答えに入ってますよと。 |
| 0:37:35 | 九州電力、はい。 |
| 0:37:37 | すいません。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:37:38 | はい。 |
| 0:37:40 | 弊社電力の一緒の熱、ここ、最終的にはですね。また雑固体としてドラム缶を崩してですね。 |
| 0:37:57 | 再度を充填固化体にするという手順も残されてございますが、優先順位としては今あるうち雑固体廃棄物の処理のほうを先にやるという計画にしていますので、 |
| 0:38:15 | 大きく食うドラム缶につきましたの式については、そのあとということになります。以上でございます。 |
| 0:38:28 | 終わりました。 |
| 0:38:30 | はい。 |
| 0:38:33 | はい。 |
| 0:38:43 | はい。 |
| 0:38:55 | ミヤモトさん、ありますか。 |
| 0:38:59 | 規制庁ミヤモトです。よろしいですか。 |
| 0:39:05 | 今回 |
| 0:39:09 | 犯行ということで、技術基準規則等基準の基本設計方針の抜粋を高くしていただいて、 |
| 0:39:16 | かなりわかりやすくなったんですけどすいません確認なんですけど、 |
| 0:39:20 | 私の |
| 0:39:21 | 持っている確認している電子媒体がおかしいのかもしれませんがちょっとわからないと、40日での |
| 0:39:29 | 参考のほうですね、42条の遮へいと43条の換気設備の |
| 0:39:36 | がちょっと見当たらないんじゃないかなと思うんですが1学科でしょうか。 |
| 0:39:56 | 九州電力イデバタ目、すみません40、 |
| 0:40:02 | はい。 |
| 0:40:03 | 機器、 |
| 0:40:07 | 42条。 |
| 0:40:09 | 研修なんかを37条。 |
| 0:40:13 | 47 |
| 0:40:15 | 一方、 |
| 0:40:20 | 42条43条につきましては、こちら該当。 |
| 0:40:24 | するんですけども、ちょっと資料から抜けてございます。 |
| 0:40:30 | パパ |
| 0:40:31 | それとミヤモト、来つつまで資料は作成してございましたが、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:40:40 | すいません九州電力のハマグチですすいません、ご指摘のように 42 条とかも対象になってるんですけどすみませんおそらく例ちょっと抜け落ちてますんでそこは追加して提出させていただきます。 |
| 0:40:57 | きちっとミヤモトとですわかりましたってちなみに、今回参考治療でいわゆる各町の町第何項第何号と対応する基本設計方針を比較していただけてるんですけども。 |
| 0:41:12 | ちょっと今口頭でも結構ですので、42 条の生体遮へいと 43 条の南東について第何項第 7 号のどの部分。 |
| 0:41:24 | いや適合いわゆる適合性確認が必要だっというふうを書く。 |
| 0:41:30 | 整理しているのがちょっと教えていただけますか。 |
| 0:41:38 | はい。 |
| 0:41:39 | 記 |
| 0:41:40 | エンシュウ電力イデバタレース承知しました。 |
| 0:41:45 | はい、42 条。 |
| 0:41:49 | この法律が |
| 0:41:52 | 42 項第 2 項、 |
| 0:41:56 | 第 1 号、 |
| 0:41:58 | 第 2 号、第 3 号を回答するようにして整備してます。 |
| 0:42:09 | 続いて、 |
| 0:42:11 | 橋編第 43 条ですけども、 |
| 0:42:15 | こちらは第 |
| 0:42:18 | 1 項、 |
| 0:42:21 | 第 1 号及び第 3 号を適合するように整理してございます。 |
| 0:42:30 | こちらの基本設計方針。 |
| 0:42:34 | は来設計及び工事計画からの変更はございません。 |
| 0:42:39 | 以上でございます。 |
| 0:42:44 | 規制庁宮本です。 |
| 0:42:46 | 確認ですけども 42 条のほうは 1 項も入ってこないんで、消火というのをちょっと確認させてください。 |
| 0:43:02 | 申し訳ございません、1 項も入ります。 |
| 0:43:07 | 規制庁ミヤモトですでは 42 条のほうは、1 項と、 |
| 0:43:11 | 現行の 123 号、 |
| 0:43:14 | はい。ということでよろしいでしょうか。 |
| 0:43:17 | はい、はい。 |
| 0:43:19 | 43 億円、計 3 点の換気設備のほうは、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:43:25 | この2号の |
| 0:43:28 | いわゆる逆流ば漏えいとか銀行逆流防止とかですね。 |
| 0:43:35 | の機構の位置とあって、これは、 |
| 0:43:38 | 今回は特に |
| 0:43:41 | 該当しないという。 |
| 0:43:43 | もと整理されてるということでよろしいですか。 |
| 0:43:50 | 九州電力のハマグチです。日工にご一報の適用については、こちらが汚染された空気が対象になっておりまして、解釈のほうで37mmベクレル以上のものということで、 |
| 0:44:06 | なってございますが、今回WGではこのような汚染された空気というのがございませので、こちらのほうは適用回避しております。以上です。 |
| 0:44:25 | 系統ミヤモトSAと2号も4号もともに、放射性物質によって汚染された空気というものに該当しない。 |
| 0:44:34 | という整理だっということよろしい。 |
| 0:44:37 | あれ。 |
| 0:44:38 | はい。 |
| 0:44:38 | はいその通りでございます4項目四、五億そうですねはい汚染された空気はないということで整理しております。 |
| 0:44:49 | 町ミヤモトです。わかりました。 |
| 0:44:56 | はい。 |
| 0:45:02 | これ細かいところで、お聞きしたいんですけども、遠い40条の廃棄物貯蔵設備は今回の検査等なんですけども。 |
| 0:45:13 | 汚染が広がらないようにってことで基本的にドラム缶詰めしますよってことだと思んですが、実際の運用ではそのドラム缶詰め以外の汚染防止対策と何か取られてるんでしょうか。これは取る予定なのでしょうかというのをちょっと |
| 0:45:31 | 教えて参考に教えていただければと思います。 |
| 0:45:38 | 九州電力のイシノダです。 |
| 0:45:40 | 40条をとしましては、没水放射性廃棄物を貯蔵する設備はっていうものが対象になってございますので、検査等だけが対象となります。 |
| 0:45:58 | ということで、そのをドラム缶に封入することで汚染の広がらない、対策をしてございまして、その他は三つのドラム缶の封入されている状況が |
| 0:46:16 | 問題化ないかっていうことを定期的に助手JC検討でパトロール公開点検するということを考えてございます。以上でございます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:46:33 | 規制庁ミヤモトですありがとうございます。基本設計方針のほうにもドラム缶でまたタンク貯蔵ってことで今回ドラム缶詰めが該当するんだというふうに理解していますので、 |
| 0:46:46 | ちょっと |
| 0:46:50 | このような人もさせていただいたのは、今回の検査等っていうのはドラム缶が多く、 |
| 0:46:58 | こういうところ以外にドラム缶をなんていいますか。検査するために、少しくを動かしたり、物理的に力を加えて検査をこうなってますか。 |
| 0:47:16 | ドラム缶を挟んでっていうんです。 |
| 0:47:18 | 検査装置において、 |
| 0:47:22 | いという形になりますので、 |
| 0:47:28 | まず、このドラム缶のそのハンドリングスルーところも含めて、 |
| 0:47:33 | 全部、全部が全部もすべてのところもドラム缶封入でっていうことで、基本的な対応されるっていうことなのかなと。 |
| 0:47:42 | いうことで確認したかったともしその養生とかもさらにするんであれば、余剰とかもするのかなあとたら検査等っていうとか養生できないしなあとちょっとそういうのも思ったんで、実際の運用では、その辺までやるのかっていうのをちょっとお聞きしたかったという趣旨です。 |
| 0:47:59 | はい。九州電力のイシノダでございます。その通りでございます。検査装置周りも含めまして、ドラム缶に封入していることをでは担保しているというものでございます。 |
| 0:48:16 | それがそれそのものを状況につきましては、検査中につきましては検査員の方がドラム缶あの状況について |
| 0:48:32 | 確認をいたしてございますので、そういう意味では／つくばそのドラム缶が建設に蓋が外れるというようなことは何機っていうふうに考えます。 |
| 0:48:49 | 以上です。 |
| 0:48:54 | 規制庁ミヤモトですわかりました。 |
| 0:48:57 | そう。 |
| 0:49:03 | 確認なんですけれども先ほどサクライの方から 4500 本という話してましたけれども、 |
| 0:49:12 | これあのを遮へいとかそちらの計算するときには、確か設置変更許可申請時のときも少し課題にといいますか、課題に噴砂判断なり、御どンドン吸ってるんで。 |
| 0:49:28 | 5200 数十本程度戻ら向かおうをOkada今想定して評価してるっていうふうな説明だったと思うんですけども、今回もそういう整理で遮へい能力とかそうか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:49:45 | するという形で入れられてんでしょうか。 |
| 0:49:51 | 九州電力のイシノダです。その通りでございます。 |
| 0:50:01 | そういったミヤモトれて私のほうからはもう今の段階では以上です。 |
| 0:50:47 | いいですか。 |
| 0:50:49 | そう。 |
| 0:51:02 | 決得生協使わないですね、結果だけ確認しさせてください。 |
| 0:51:07 | 3、 |
| 0:51:08 | すごい防止措置 |
| 0:51:11 | 処理等の |
| 0:51:13 | 説明なんですけど、 |
| 0:51:15 | 河成総合医見ると、そのメールのところは書いてあるんですが、 |
| 0:51:21 | その場合するところでも、都内で作業される。 |
| 0:51:25 | という御説明だったかと思うんですが、 |
| 0:51:28 | こちらについては、どこかに記載されてるんでしょうか。 |
| 0:51:36 | 電力のイシノダです。すいません。最初のところが聞きとれなかったら、もう一度お願いできないでしょうか。生徒ツカベです。 |
| 0:51:46 | 処理と |
| 0:51:48 | 再発防止対策についてお伺いしています。 |
| 0:51:53 | 起因事象見ますと、 |
| 0:51:56 | ディーラーのところについては、報道の中で作業すると書かれているんですが、 |
| 0:52:02 | 許可の御説明の中では、前処理のところ持って作業もやれるところについても、 |
| 0:52:10 | 風土といいますか大飯の中でやられるという御説明だったかと思うんですが、 |
| 0:52:15 | こちらというのは、一覧が申請書類等に書かれているんでしょうか。 |
| 0:52:24 | 九州電力のイシノダです。補足説明資料のほうに今回資料の4-2の3ページについて石井から前処理時の散逸防止対策として、 |
| 0:52:42 | 来さ補足として記載をさせていただいております。 |
| 0:52:49 | 申請につきましては、申請対象をであるHpだよ。散逸防止対策のみを記載してございます。 |
| 0:53:05 | お聞き、 |
| 0:53:08 | 規制庁ツカベです。検討設計対処設備が選んだというのはわかってるんですが、その答え廃棄物を取りあえず二つ使う中での再発防止という観点っていうと違いがないような気がするんですけど。 |
| 0:53:24 | そのメールだけにしていってというのは、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:53:27 | どういう御説明になるんですか。 |
| 0:53:49 | それから、ちょっとお待ちください。 |
| 0:55:11 | はい。 |
| 0:55:12 | まず制度の御質問なんですけど申請書で焙焼処理に対する散逸の防止というのが見えますかっていう趣旨だと理解してるんでそういう御ご質問よろしいですか。はい。 |
| 0:55:29 | わかりました。確かに申請書類上ですね前ヒストリーに対してというのは、前処理設備という言葉は出てこないんですけども。 |
| 0:55:40 | 今、 |
| 0:55:42 | 手元の資料の散歩をポンプ。 |
| 0:55:45 | 1 |
| 0:55:50 | 以下、 |
| 0:55:51 | パワーポイントの 23 ページをお願いいたします。 |
| 0:56:00 | ／顕著に 13 ページの 39 条のところなんですけども、39 条の基本設計について抜粋の欄のところの 2 パラグラフ目のところに、放射性廃棄物を処理する設備はということで記載もございまして、 |
| 0:56:19 | ををする中に散逸しがたい構造とすることを 2 行目の後半から書いてございます。 |
| 0:56:25 | この放射性廃棄物を処理する設備は、米だけに限定してございませんで、要は前処理設備も含めた全体の処理設備に対してへと記載してございませんで、ここで前処理設備をやめるかなというふうに |
| 0:56:42 | 案が得てございます。なおこの記載については従前から変わっているものではなくて、はい。すいません中です。 |
| 0:56:52 | 記 |
| 0:56:55 | はい規制庁ツカベですので、それはあの説明資料汗説明書等つとして付けるというものについては、 |
| 0:57:05 | ここ廃棄物処理設備、 |
| 0:57:07 | それが今回の場合は、BP7 だけがという |
| 0:57:13 | でいいという。 |
| 0:57:15 | 認識でよろしいですか。 |
| 0:57:19 | その通りでございます。 |
| 0:57:24 | ですから、 |
| 0:57:30 | ちょっともう 1 点は規制庁ツカベですけど、細かいところなんですけど、 |
| 0:57:35 | 今回 |
| 0:57:37 | 雑固体扱うにあたって、どうかアルミニウム、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:57:42 | については早い段階で、 |
| 0:57:45 | はじかれて、 |
| 0:57:47 | それも、 |
| 0:57:49 | 第1第2のほうで |
| 0:57:51 | 持ってかれるっていうフロア、また別途あるという認識です。よろしいですか。それとも |
| 0:57:59 | 解決す施設の方に |
| 0:58:02 | そんなものを長い間保管するという可能性があるんでしょうか。 |
| 0:58:11 | 九州電力のイシノダです。埋施設側のほうに埋設対象となっていない、いいものをですね今おっしゃられたアルミいいですとか、鉛いい等につきましては、 |
| 0:58:28 | 作業分類作業が終わった時点で分別も当然起こるんですが、今回の設備の枚処理いい。 |
| 0:58:43 | 段階でもですね、再度確認をいたしまして、もしアルミ等や鉛等が含まれていれば、前スズキないハイツ体として8で、それをそれは |
| 0:59:05 | はい、層厚がんのほうに再度を保管するというような形になってございます。それは補足説明資料をベースに色んと。 |
| 0:59:22 | 4-2を五つ目、にこたえ分裂ない処理のフローを記載してございますが、そちらのほうでですね、まず対象か否かっていうようなところが10分 |
| 0:59:42 | いう工程でございまして、そこで弾きましてドラム缶にin-situ最終の下5A1値効果のほうに今ていくというようなフローに |
| 1:00:01 | 以上でございます。 |
| 1:00:05 | 規制庁扱われるI／わかりまして、この貯蔵保管っていうのは、穂谷貯蔵庫なんっていうんですね。わかりました。 |
| 1:00:38 | 規制庁始まりですけど。 |
| 1:00:40 | 一つ |
| 1:00:43 | 重大事故等対処施設とかアクセスルートへの |
| 1:00:48 | 議長を及ぼさないっていうところ。 |
| 1:00:52 | については、多分基本設計方針で、 |
| 1:00:57 | 書いてるんだと思うんですけど。 |
| 1:01:00 | それはちょっと具体的に何か説明を今後していいですかね。 |
| 1:01:25 | 少々お待ちください。 |
| 1:02:01 | 傾斜量のイシノダです。今回今回の廃棄物搬出設備はアップが礼儀設備ということで、今回の整備してまして、 |
| 1:02:18 | 結局にもですね |
| 1:02:21 | 波及パーツ少しずつそれ自体には、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:02:26 | 書けないので、補足という形で記載させて説明いたしたんでしたんですが、そういう対応を |
| 1:02:40 | でしょうか。 |
| 1:02:42 | 鎮玉許可んときもそうだと思うんですけど、基本その波及影響を及ぼさないという設計を審議があって、 |
| 1:02:49 | 極力それだけだったと思うんですけど、 |
| 1:02:52 | 工認の段階でも、その基本設計方針は含まれてると思ってるんですけども、その背景的影響を及ぼさないということを一応具体的に補足でいいんですけど、説明してくださいってことですね。 |
| 1:03:09 | 了解いたしました補足で説明をいたします。 |
| 1:03:16 | 以上です。 |
| 1:03:17 | あとついでに自然現象についても、 |
| 1:03:22 | 補足で。 |
| 1:03:24 | 説明いただきたいんですけど、ほぼほぼ、 |
| 1:03:27 | 何も基本設計方針。 |
| 1:03:29 | 言っても書いてないですよねきっとで |
| 1:03:33 | 具体的にちょっと |
| 1:03:35 | 違う説明いただきたいんですけど。 |
| 1:03:39 | 少々お待ちください。 |
| 1:04:49 | 機器装置でございます。Wetの就職を確認させていただきたいんですが、 |
| 1:04:58 | 一番発言あったのは、アクセスルートのダブルCBを設置することによる一斉のアクセスルートへの影響／。 |
| 1:05:07 | あと数年減少対策への波及的影響とかっていうところを |
| 1:05:13 | 次があったんですけども、それ以外にもそのダブルCBを設置すること全般に対する他の防護対策設備への影響とかそういうところも含めて、全体的にご説明あったほうがいいのかという趣旨でよろしいですか。 |
| 1:05:29 | 最初の指摘は保守的地下最初に発言したのはその通りです。 |
| 1:05:35 | 二つ目は、 |
| 1:05:37 | このフェイストウ廃棄物算出設備に対しての自然現象等について、 |
| 1:05:45 | おそらく衝撃に対する設計方針について基本経営なんですかその安全上必要な措置によりどうこうって思ってると思うんですけど、そこはちょっと具体的にそれを補足で説明してくださいってことです。 |
| 1:06:03 | 九州電力のハマグチでございます。わかりましたの自然現象とかであれば今回申請対象設備はすべてクラス3の設備になってまして、防護対象になってないってところ。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:06:20 | 御説明になるのかなっていうふうに考えてございますがそういうのをちょっと補足として御説明するような進め方で大丈夫ですか。 |
| 1:06:30 | 破片の許可ん時もう少し書いてもらって、それぞれの自然現象ごとに何か書いてもらったような気がするんですけど。 |
| 1:06:37 | それに変更がないかも含めて出してもらいたいということですね。 |
| 1:06:43 | どうも |
| 1:06:47 | 以上です。 |
| 1:06:51 | 確認しますので少々お待ちください。 |
| 1:07:00 | はい。 |
| 1:07:02 | 申請書に書かなくていいでしょうっていう、 |
| 1:07:09 | 具体的な個別のこっちでしょ。 |
| 1:07:14 | 別紙 3 社から説明しております。 |
| 1:07:29 | 九州電力のハマグチということでございます。すでに現象がGT化粧の表形式でですね、ちょっと設計方針のほうを許可のときの補足で出してるみたいなのでちょっとそれベースで御説明したいと思います。 |
| 1:07:45 | はいお願いします。 |
| 1:07:59 | じゃあ、 |
| 1:08:00 | この補足とかパークについてはいいですかね、じゃあ中継設定九州電力からあれば、 |
| 1:08:18 | はい、九州電力エナミです。 |
| 1:08:21 | ある程度実機させていただきました回答資料としては以上になりますのでよろしければ、 |
| 1:08:27 | 申請書全体概要のほうの御説明を始めさせていただきたい。よろしゅうございますでしょうか。 |
| 1:08:34 | いいですけど、いいんですけど、結構長いですかね。 |
| 1:08:38 | こっちエナミ程度 10 分 15 分で終わらせるつもりではございます。はい、じゃあお願いします。 |
| 1:08:51 | 九州電力のソエジマです。それやはり申請書の根本部分から全然 |
| 1:09:01 | 主にこれまでの認可を受けた設工認の内容からの変更下層の海スポーツしまして、4000 で御説明します。 |
| 1:09:11 | はい。 |
| 1:09:13 | 市税省の 2 の(1)の 2 ページからも審査自然排目次を宝印刷本部へ内容です。例えば溶接します。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:09:24 | 今回の申請対象の施設としては、まず継続する施設を記載しておりますけれども、結局下げますPARの通信連絡設備等を設置する都合で記載しております、本部業務表等に関しては、今回変更はありません。 |
| 1:09:41 | 続いて、廃棄物の廃棄施設については、今回配給採取設備の主要な設備であるべらと思って |
| 1:09:50 | 時するため、それに関する |
| 1:09:54 | ちゃんと設計をするの変更。 |
| 1:09:56 | えっと伺っております。また予防目標については、扉を記載しております。未確定と設備を突いて適用する基本設計をする適用規格基準等について、通常であれば現書類冷却系統施設に代表として記載しておりますけれども、 |
| 1:10:14 | 今回は廃棄施設のところにきちっとしております。 |
| 1:10:18 | 今回、駅、 |
| 1:10:20 | 五つの基本設計をする意味の具体的内容に変更はございませんけれども、耐震の項目で、耐震重要度ベンドEを一覧表にしている項目の中に |
| 1:10:33 | 廃棄物発電エアをCクラスの表の中に追記をしておるといふふうに移行しております。 |
| 1:10:40 | また、適用規格基準として、今回、川内1号機としては初めて |
| 1:10:46 | JSMEのNCは設計建設規格及びN令和、材料規格の2012年版を適用することにしておりますので、これを追記をしております。 |
| 1:11:00 | 説明としては初めて適用する規格ですけれども、現在の34号機等をこれまでほかのプラントでは実績のあるもので、特に新規性のある追加ではございません。 |
| 1:11:12 | また施設共通に適用するものとしてオセロ方法。 |
| 1:11:18 | このございますけれども今回工事の方法も排気筒の後ろにつけております。工事の方法の内容については変更ございません。 |
| 1:11:28 | いて、ほう素放射線管理施設です。 |
| 1:11:32 | 今回廃棄物監査ピアに設置するエリアモニターや換気空調設備、それから生体遮へいを追加しておりますので、それに関する要目表の追加をしております佐々木公式とかは、それから飛行ございません。 |
| 1:11:48 | あとは適用基準としてエリアモニタについてRIS規格の終盤として新しいも現場のものを追加をしております。 |
| 1:12:01 | 続いてその他発電用原子炉の附属施設のうち、火災防護設備、 |
| 1:12:06 | これについてもIPを掴ん設定設備に新しくつい追加をしますので、 |
| 1:12:12 | 要目表に火災区域区画構造物つけたら廃棄物監視設備に接する消火設備として消火用水タンク、消火ポンプ、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:12:23 | 水消火の範囲及びハロンボンベ。 |
| 1:12:27 | それからハロン消火配管を追加しております。 |
| 1:12:30 | 企画設計方針については、 |
| 1:12:34 | 新たに設置する消火設備に関する基本設計を水位を追記しております。 |
| 1:12:40 | 適用規格基準について、火災防護設備にも進めのNCは 2012 棟を記載して ございますので、 |
| 1:12:50 | NC湾の従来は時戦後自薦なればオンに記載しておりますけれども、今回、 |
| 1:12:56 | 来つつ対応に 2012 年版を追記しております。 |
| 1:13:05 | 続いて本文の散歩 |
| 1:13:09 | 損しの工程でございますけれども、 |
| 1:13:12 | 今回は申請が 4 スライドと同様に |
| 1:13:17 | 着工から竣工時期までのものを気つきをしたいと思います。 |
| 1:13:22 | はい。 |
| 1:13:23 | 続いて本文の 4 報の品質マネジメントに関わる場所ですけれども、これにつ いては、既工認から変更ございません。それを家財いたします。 |
| 1:13:36 | はい。 |
| 1:13:37 | に関する事項 2 としては以上でございます。すてき添付させていただきます。 よろしいでしょうか。 |
| 1:13:55 | どうぞ。 |
| 1:13:57 | はい、ありがとうございます。それでは |
| 1:14:00 | それで、添付資料の内容について概要を説明していきますと、まず、添付資料 の 1 発電用原子炉設置許可との整合性に関する説明書ということで、今回設 置許可の内容を |
| 1:14:13 | 基づいて、IT施設の概要 |
| 1:14:17 | 整合性について示してございます。 |
| 1:14:20 | また品質マネジメントに関する事項もあわせて記載しておりますけれどもこ ちらは特に従前から変更生まれるものはです。 |
| 1:14:28 | 続いて、 |
| 1:14:30 | 資料に設備別記載事項の設定根拠関する説明書でございますけれども、 |
| 1:14:36 | ちょっと今回のSA設備の草木の設定根拠ます今回の申請としては廃棄施設 としてベランダ能力。 |
| 1:14:46 | それから放射線管理施設として、換気空調設備の容量、 |
| 1:14:50 | 火災ごつつうそしてへ水消火設備の消火設備の容量の設定根拠を記載してご ざいます。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:14:58 | なお放管設備のうちのエリアモニタについては、項目としては記載してごさいますけれども、その具体的な内容としては、添付資料の 14 に示す。 |
| 1:15:09 | といたしますので。 |
| 1:15:11 | 詳細内容については添付の 14 をご参照です。 |
| 1:15:19 | 続いて、添付資料の 3 の安全設備及び重大事故等対処施設が使用される条件における健全性に関する説明書ということで、 |
| 1:15:29 | 今回、施設PT安全機能としてPS3msさに分類されるものがございまして、設備の設計における環境条件の考慮等について示してごさいます。 |
| 1:15:42 | が、本資料の別添として不法侵入の防止についての御説明をしております。 |
| 1:15:47 | 環境ぜ。 |
| 1:15:48 | 関係条件等の設定の椎谷FO-Cに大洲に関する設計方針、設計の基本方針としては、2 から特に変更ごさいます。 |
| 1:15:59 | ヘッジ無償 4 加西病院後日よろしくお願ひします。 |
| 1:16:05 | 廃棄物施設における火災の発生防止、感知消火設備の設計の位置で記載してごさいまして、特に設計をする主体キックに構えがございまして。詳細については別途、左 4 えべつの機会に改めて詳しく御説明をしたいと思います。 |
| 1:16:26 | 私は思つて。 |
| 1:16:29 | 飛散物による損傷の個数です。 |
| 1:16:32 | 今回決め 3 設備に |
| 1:16:35 | 設置するとしまして、ポンプやファンがございまして、これらの損害金する飛散物による損傷の防止対策を示してごさいます。 |
| 1:16:46 | 具体的な対策としては、高速回転機器が、 |
| 1:16:50 | 既存的に十分な強度を有する会見する以上のオーバースピードにならないような設計とするという対策をとっております。対策の考え方や、その具体的対策の内容については既工事のものと変わりごさいません。 |
| 1:17:07 | 続いて、添付資料の 6 として通信連絡設備です。 |
| 1:17:11 | 今回廃棄物 3 設備を設置する廃棄物散水日々には、警報装置並びに多様性を備えた通信連絡設備として、運転指令設備、それから電力保安通信用電話設備を設置することとし、 |
| 1:17:26 | やっぱりまして、これ概観する説明総数そっち等の機能の確保等についてもそうです。 |
| 1:17:34 | これらの設計方針については結構 2 から特に変更しておりません。 |
| 1:17:41 | 次に添付資料 7 安全避難通路及び添付資料の 8 磯谷層名の説明書というところでございまして、廃棄物さつさとやりてえ安全避難通路を設けること並びに安全避難通路に電源喪失して策をヒロセというお証明して、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:17:59 | 市場遠いと接するということを記載してございます。これらの設計方針については、既工認から変更ございません。 |
| 1:18:09 | 規定添付資料の 9、耐震性に関する説明書です。 |
| 1:18:13 | 廃棄物抜粋を設置する地盤 |
| 1:18:17 | やはり建屋及び機器配管系の耐震設計の基本方針を示してございます。 |
| 1:18:25 | 今回耐震設計の基本方針としては既工認と同様でございますけれども、 |
| 1:18:31 | ぜひきちっと中で、川内 1 号として初めて事業するJSMEのQC湾及びNGA は 2012 年版を含めていることが、 |
| 1:18:41 | すでに申しあげました始めます。 |
| 1:18:48 | 続いて、 |
| 1:18:50 | 後ろの褶曲に関する説明します。 |
| 1:18:53 | 今回の申請範囲のうち、影響の評価の対象となる機器として、 |
| 1:18:59 | クラス 3 機器を含んでおりまして、 |
| 1:19:02 | 容器として消化水田案として紹介する配管及びハロンはいか。 |
| 1:19:09 | やはり対象となりますので、これらの評価について記載しております。 |
| 1:19:15 | いずれも規格に基づく消化方向であります。来工事で実績のある方法に基づいてます。 |
| 1:19:22 | 具体的な内容については、火災防護設備の説明を行う際、またあわせて別途御説明いたします。 |
| 1:19:31 | いて、添付資料の 11 品質マネジメントに関する説明書です。 |
| 1:19:36 | 今回の設置及び工事計画に係る品質マネジメントについて示してございまして、 |
| 1:19:43 | 大部分の内容は特に変更ありませんけれども、添付す。資料の図 1-2 として添付しております。様式 1 の中で業務所掌等が今回の |
| 1:19:56 | 業務計画に基づく内容となっております。 |
| 1:20:00 | ご異議が多少異なっております。 |
| 1:20:06 | 続いて、添付資料の中にこたえ廃棄物処理施設設備における黄砂生物ハイツ防水を説明します。 |
| 1:20:16 | はいのリース申請対象となっております廃棄物処理設備のうちピラにおけるへ放射性物質の散逸防止対策を進めてございます。 |
| 1:20:25 | 具体的内容としては設置許可でも御説明をしております通りドラム交わし基部周辺の空気を建屋の解説J拒否することとしてございまして、 |
| 1:20:35 | これまでも他の施設において実績がある。 |
| 1:20:42 | 続いて添付資料-J3、人画像で勤務し、または頻繁に出入りする構造または事業所内の場所における線量に関する説明して廃棄物 3 設備における |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:20:55 | 放射性管理方式について示しておりますけれども、その方針等は規模にからありません。 |
| 1:21:04 | 次に、越流資料 14 を殺人罪用計測装置の校正に関するSとたびに、計測範囲及び継続警報動作範囲に関する説明書です。 |
| 1:21:17 | 申請対象となっております放射線管理用計測装置として、エリアモニタこそございますので、その構成計測結果の指示記録及び保存落ちてですねそれです。 |
| 1:21:31 | また、エリアモニタの計測及び警報動作はい。 |
| 1:21:35 | 蔽につき設定根拠についても具体的な内容は本資料に示すといいますが、いずれも設計の方針は、機構にから変わりありません。 |
| 1:21:43 | いて、チェック添付資料の集合管理区域の出入り管理設備に関する説明します。 |
| 1:21:51 | 公債管理区域の隠す標識の設置制限など、管理区域の出入り管理設備について示しております。 |
| 1:21:59 | これらの来設計の方針は既工認から変わっております。 |
| 1:22:03 | なお今回申請範囲に環境試料分析装置に該当するものがございます。環境試料分析卒に関する説明書は、進めております。 |
| 1:22:13 | はい。 |
| 1:22:15 | 続いて、添付資料の 16 については厳しく反省 6 して世帯遮へい装置の矢向させるの遮へい及び熱条件についての警察署、 |
| 1:22:26 | 査定遮へいのうち、廃棄物 3 設備に設置される操作系並びに放射線の遮へい及び熱除去系の操作について説明をしております。 |
| 1:22:36 | また、別紙としてこれらの解析に用いた計算コードを示しております遮へいの設計及び書評価式一向にから変わりございません。 |
| 1:22:48 | 以降も添付図面については、それぞれ関連する項目。 |
| 1:22:54 | エース挙手で説明した内容、及び |
| 1:22:58 | はい。 |
| 1:22:59 | 設備設置されるものをそれぞれ実施をします。 |
| 1:23:05 | 申請書の概要としては以上となります。 |
| 1:23:16 | それぞれの項目のご紹介ありがとうございました。1 点確認なんですけど、各結果とか、結構委員から変わりませんと言っていましたけど、耐震のところだと追設既工認っていうのは書いてあるんですけどその他も一緒ということですかねそれとまちまちな感じなんですかね。 |
| 1:23:36 | 例えば、通信連絡設備とか安全避難するとか、非常用照明があったら新規制のときに設工認から変わらないということですかね。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:23:49 | はい。 |
| 1:23:51 | そや項目をととも最新の方に |
| 1:23:55 | まず、 |
| 1:23:58 | 九州電力のソエジマです。 |
| 1:24:00 | 基本的にここで記載しておる既工認というのは、 |
| 1:24:07 | 必ずしも債新規性基準工事だけではなくてそれ以降のより新しい申請の内容をによる場合もございます。 |
| 1:24:19 | それで、 |
| 1:24:20 | やっているとところはちょっと違うってことですよ。 |
| 1:24:24 | はい、異なる場合もありますけれども、 |
| 1:24:30 | そこでのいいので、例えばそれぞれの項目に関して、その機構に関わりないっていうのはたまたそれでいいんですけどそのときの機構におよんでいるかっていうのを、 |
| 1:24:40 | ペラ1枚の表でも何でもいいので、補足に入れておいてもらっていいですか。 |
| 1:24:48 | はい、わかりました。 |
| 1:24:51 | 僕、 |
| 1:24:52 | 内容としましては、本文の記載事項がどこの申請が最新のものかっていうふうな趣旨でまとめればよろしいでしょうか。 |
| 1:25:03 | お願いします。 |
| 1:25:06 | よくわかった |
| 1:25:07 | 今ソリューション。 |
| 1:25:12 | 総数電力のソエジマです。すいません。まとめる内容としましては、それぞれの申請施設ごとに例えば本文の基本設計をするのであるとか、適用規格類がどの申請が最新化っていうスタイルでまとめるというふうな趣旨でよろしいですか。 |
| 1:25:34 | で、 |
| 1:25:36 | 例えば廃棄物3設備で言えば廃棄施設であるとか、通信、 |
| 1:25:42 | 計測制御系統施設とか、そういったくくりで最新のものがどれかというふうに |
| 1:25:48 | 背信そうそっちでもいい。 |
| 1:25:52 | 御説明の仕方。 |
| 1:26:00 | どっちの整理でもいいんですけど。 |
| 1:26:03 | Rinzaわかるような形であれば、形でもいいですよ。 |
| 1:26:10 | はい。 |
| 1:26:26 | 九州電力のハマグチでございますすいませんちょっともう1回確認させていただきまして耐震に関する説明書部下で今、いろんな工認をたくさん呼び込んで |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| | るんですけど、ばそれが例えば再稼働工認なのかほかの個別高になるのかってというのが、 |
| 1:26:43 | わかればいいっていう趣旨でよろしいですか。 |
| 1:26:47 | そうですね。太子など。 |
| 1:26:49 | そうだよね。 |
| 1:26:51 | ICは来番号は書いてあるんですけども。 |
| 1:26:55 | 御説明の中で説明の方針は既工認から変更ございませんっていうのは、これまで再稼働工認であったり、個別公認ので話してきて内容から変更ありませんということちょっと具体的にというと、 |
| 1:27:11 | これまでの最新の工認ところいろいろ見ながらやっていますっていうところなんですけど。 |
| 1:27:17 | そこも具体化したほうがいいってことですかね。そうそういう意味です。 |
| 1:27:22 | 自分で探せよって話なのかもしれないですけど。 |
| 1:27:26 | PMちょっと |
| 1:27:29 | 自分でやってるのか、違うところでやっているのかあれなので、 |
| 1:27:34 | わか分かる範囲でいいので選ばミニでもそれで書いてもらっていいですかね。 |
| 1:27:40 | 結構大変です。 |
| 1:27:43 | 別ねえ。1号に行くっていう意味は合わないかもしれないんですが基本的に再稼働ベースで添付資料なんかを変えてきてるところが多うございますのでその大元になるところをご参考いただくような |
| 1:27:58 | 表であればできるかなと思うんですけどその程度でよろしいですかね。 |
| 1:28:04 | に変わらない。個別になってもそこまで変わらないと思うんでもし劇的に変わる個別案件があったらそこをちょっと書いといて欲しいなっていうぐらいです。はい。 |
| 1:28:17 | わかりました。ちょっとその趣旨で作っていますので今回初めてっていうやつも多分、 |
| 1:28:22 | ニコン、 |
| 1:28:25 | それで、 |
| 1:28:27 | それでいいですねはいわかりました。はい。 |
| 1:28:36 | パート行動火災とか遮へいについては個別で。 |
| 1:28:41 | はい、九州電力エナミですとそうですね加西資料の火災防護とあとそれに関わります強度の関係、こちらにつきましては、また機会を設けさせていただいて御説明させていただきたいと思っております。以上です。 |
| 1:29:00 | あれば、 |
| 1:29:06 | いいですか。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:29:08 | はい。 |
| 1:29:15 | 規制庁からはとりあえず異常なので、経営者の方からも特にご質問等はありません。ありがとうございます。 |
| 1:29:25 | それでは、本日、 |
| 1:29:27 | 終わります。 |
| 1:29:30 | 異議なし。 |
| 1:29:32 | はい。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。